

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路照明灯管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	道路管理課			
施策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保		主管課長	染谷 祐治			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市が管理している道路照明灯	意図	道路照明灯の適切な管理により、夜間における視認性の向上を図り、道路利用者の安全を確保する。
事業内容	・道路照明灯の電球切れ等には迅速に対応し、夜間の視認性を保つことで、通行者の安全を確保する。			
事業開始から現在までの状況変化	・市内の道路照明灯の管理及び修繕を実施してきたが、近年、区画整理事業の進捗に伴い、新設道路照明灯の設置数が急速に増加している。緊急時の対応と経費の削減が課題となっている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		道路照明修繕件数	66	47	56	件	
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						・既設道路照明灯に加え、区画整理事業等における新設道路照明灯により、夜間の視認性の向上で安全を確保しているが、電気料を主とする維持管理費も増加している。
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		19,312,752	22,316,184	25,323,101			
事業費(b)(円)		17,294,852	19,221,484	22,027,101			
うち一般財源		17,294,852	19,221,484	22,027,101			
職員給与費(c)(円)		2,017,900	3,094,700	3,296,000			
人役・職員(人)		0.20	0.40	0.50			
人役・再任用(人)		0.20	0.10				
人役・臨職(人)		0.10	0.10				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

H30当初の改善計画(Plan)	・道路照明灯の継続的な点検と、LED化の検討を踏まえた長期的な維持管理計画を策定する。	取組における課題(Check)	・区画整理事業による新設道路照明灯及び商店街灯の引継ぎによる台帳管理や照明器具のLED化への移行を要する。
H30に実施した取組(Do)	・道路照明の現状把握のため、主に幹線・補助幹線に設置された照明の点検業務を行い、維持管理計画の策定に向けた検討を行った。	課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	・引き続き道路照明の定期点検を行い、道路照明修繕計画報告書を活用した維持修繕計画を策定する。